



Black Blossom

ブラックブロッサム

体高167cm

2019年生 青毛 白老産

Fee

受胎条件

50万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

出生条件

80万円

産駒誕生後1ヶ月以内支払

キタサンブラック
鹿毛 2012

* ポーレン
Pollen
青鹿毛 2005

ブラックタイド
黒鹿毛 2001

シュガーハート
鹿毛 2005

オーペン
Orpen
鹿毛 1996

オンエア
On Air
鹿毛 1988

* サンデーサイレンス
Sunday Silence

* ウインドインハーヘア
Wind In Her Hair

サクラバクシンオー

オトメゴコロ

ルアー
Lure

ボニータフランシタ
Bonita Francita

チーフシンガー
Chief Singer

グリーンライト
Green Light

Halo

Wishing Well

Alzao

Burghclere

サクラユタカオー

サクラハゴロモ

* ジャツジアンジェルチ

* テイズリー

Danzig

Endear

Devil's Bag

Raise the Standard

Ballad Rock

Principia

Green Dancer

Ranimer

Hail to Reason
Cosmah
Understanding
Mountain Flower

Lyphard
Lady Rebecca
Busted
Highclere

* テスコボーイ
アンジェリカ
* ノーザンテースト
* クリアアンバー

Honest Pleasure
Victorian Queen
Lyphard
Tizna

Northern Dancer
Pas de Nom
Alydar
Chappaquiddick

Halo
Ballade
Hoist the Flag
Natalma
Bold Lad
True Rocket
Le Fabuleux
Pia

Nijinsky
Green Valley
Relko
Anahita (F31)

5代までのインブリード : Halo S4×M5, Lyphard S5×S5

キタサンブラック×欧州重賞勝ち馬ポーレン 5戦4勝で無念の引退となった未完の利器 初年度は56頭と交配、隠れた人気種牡馬に

Race Record 競走成績

5戦4勝で現役を終えた未完の利器

3～5歳時に日で5戦4勝

総取得賞金：5590万0000円

1	保津峡S (2024)	京都・芝2200m
1	信夫山特別 (2022)	福島・芝2600m
1	大寒桜賞 (2022)	中京・芝2200m
1	3歳新馬 (2022)	中京・芝2000m



©Keibabook

保津峡S 2024.6.15 京都・芝2200m

Sire Record 種牡馬成績

2025年よりイーストスタッドで供用、初年度産駒は2028年デビュー。

Sire Reference 父系

クロワデュノールが日本ダービーで世代の頂点に立つ!

父：キタサンブラックは門別産。日で3～5歳時に20戦12勝。JRA賞年度代表馬[2回]、最優秀4歳以上牡馬[2回]、ジャパンC-G1、有馬記念-G1、天皇賞・春-G1[2回]、天皇賞・秋-G1、大阪杯-G1、菊花賞-G1。[代表産駒]イクイノックス(ジャパンC-G1、有馬記念-G1、天皇賞・秋-G1[2回]、宝塚記念-G1、ドバイシーマクラシック-G1)、クロワデュノール(日本ダービー-G1、ホープフルS-G1、東京スポーツ杯2歳S-G2、ブランドランジュ賞-G3)、ソールオリエンズ(皐月賞-G1、京成杯-G3)、ウィルソンデソーロ(JBCクラシック-Jpn1、マイルChS南部杯-Jpn1、白山大賞典-Jpn3、マーキュリーC-Jpn3、かきつばた記念-Jpn3)、ガイアフォース(富士S-G2、セントライト記念-G2)、クリスマスバレード(紫苑S-G2)、スキルヴィング(青葉賞-G2)、ピコチャンブラック(スプリングS-G2)、ラヴェル(アルテミスS-G3)、アドマイヤマツリ(福島牝馬S-G3)、サトノカルナバル(函館2歳S-G3)

Family 母系

母系からは英チャンピオンSのシーリウェイなど

母：ポーレン(by Orpen)は愛3勝、パークエクスプレスS-G3、Fairy Bridge S-L2着。産駒

ブラックブロッサム(牡 by キタサンブラック)4勝、保津峡S、信夫山特別、大寒桜賞(本馬)

ムーンライトナイト(牝 by ステイゴールド)3勝、知床特別

ボレンティア(牝 by ハーツクライ)2勝、フェアリーS-G33着

祖母オンエア On Airは英・仏3勝、Prix Joubert-L4着、Prix de Tinberville-L4着、障害1勝。産駒

ベレンソン Berenson：愛1勝、愛ナショナルS-G12着

スイスロール Swiss Roll：愛2勝、Vintage Crop S-L2着。産駒

アジマー Ahzeemah：英・愛・首5勝、ロンズデイルS-G2、ナダルシバトロフィー-G3、愛セントレジャー-G12着、プリンスオブウェルズS-G22着、グッドウッドC-G22着[2回]、ドバイゴールドC-G32着、同-G23着

オーストリアンスクール Austrian School：英5勝、Glasgow S-L2着、Rose Bowl S-L2着、ヘンリー二世S-G33着

曾祖母グリーンライト Green Lightは仏2勝、Prix de la Porte de Madrid-L3着。産駒

アナザーダンサー Another Dancer：仏3勝、マルレ賞-G2、クレオパトル賞-G32着。産駒

ランダヴ Lunduv：愛・伊・独・仏2勝、Nereide-Rennen-L2着、Prix Belle de Nuit-L2着

アンナヴァン En Avant：仏2勝。産駒

アンジョルール Enjoleur：仏6勝、Prix Omnium II-L2着

エビキュリアン Epicurien：仏2勝、Grand Prix du Sud-Ouest-L2着、Prix Rene Bedel-L2着

エクワトリアル Equatoriale：仏1勝。ケンシー Kensea(Prix Herod-L)の祖母、シーリウェイ Sealiway(英チャンピオンS-G1、ジャンリュックラガルデル賞-G1)、サンウェイ Sunway(クリテリウムアンテルナショナル-G1)の曾祖母

Sire



©M.Ueda

雄大で均整の取れた馬体、先行力を武器とした走り
偉大な父の特徴を良く受け継いだ後継として期待

キタサンブラック

父ブラックタイド

母シュガーハート(サクラバクシンオー)

牡 2012年生 栗東・清水久詞厩舎

ブラックブロッサムの父は、今をときめく名種牡馬キタサンブラック。その現役時は、540kgに達するほど雄大かつ均整の取れた馬体や、スピードを活かした先行力、そしてそのスピードの持続力などが特に強く印象に残る競走馬だった。

ブラックブロッサムは、まさにそれらの特徴をよく受け継いだ馬だといえる。父を彷彿とさせる雄大な馬体。4勝はすべて先行力を武器に、後続を突き放す走りで挙げた。父の良さを強く受け継いだ馬として、今、後継種牡馬争いに名乗りを上げる。